

使って良かった! メリットいっぱいの 自動車リサイクル部品



**エコロジーに
役立ったのね!**

廃棄物とCO₂を大幅削減でき、
とても**エコ**な選択です。

**綺麗に
仕上がったわ!**

きちんと管理された
安心品質です。

**家計に
優しいわ!**

新品部品より
断然**リーズナブル**です。



利用者

アンケート!

クルマ修理

ユーザー満足度

約 **97%**

2014年10月～11月損保協会調べ

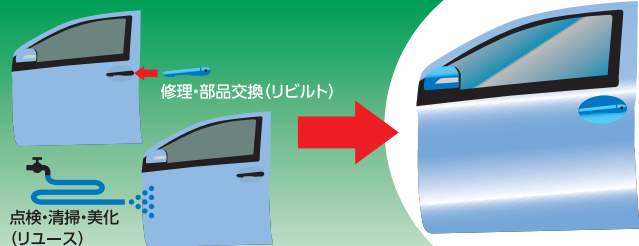
整備事業者満足度

約 **94%**

2014年1月～3月国交省調べ

自動車リサイクル部品活用推進会議

リサイクル部品とは



リサイクル部品とは、使用可能な部品に点検・清掃・美化をしたもの(リユース部品)と、
磨耗・劣化した部品を新品に交換して再組み立てしたもの(リビルト部品)のことです。

使用済自動車から取り外した部品に、点検・清掃・美化(リユース)や、修理・部品交換(リビルト)を施します。

いいこと沢山! リサイクル部品の活用!

とてもエコなのね♪

廃棄物削減

リサイクル部品を使用することで、産業廃棄物を減少させ、循環型社会の実現に貢献することができます。

CO₂削減

リサイクル部品は、新品部品と異なり、新たなエネルギーをほとんど使用しないため、CO₂排出量を削減することができます。

例えば、自動車のフロントバンパーをリサイクル部品で修理すると、CO₂削減量は24.8kgです。これは…

200Lドラム缶で約59本分のCO₂削減量となります。



※上記 CO₂ 削減量は早稲田大学環境総合研究センターとグリーンポイントクラブの共同研究により、(株)早稲田環境研究所が管理・運営を行っている「グリーンポイントシステム Ver.1605」から引用。また、画像はグリーンポイントクラブから引用。

※2005年式 1500cc の4ドアセダンタイプで、リユース部品を使用した場合。

※ドラム缶換算量は標準状態(0℃、1気圧)として計算。

●他にも以下のようなメリットがあります

- 経年劣化により、プラスチックの色が変化しているランプ類は愛車と同じくらいの年数が経った部品と交換する方が仕上がりが自然に。
- 塗装などの手間が省け、より早い仕上がりに。等のケースがあります。

安心なのね♪

万全の品質管理

専門のエンジニアが、部品を厳重チェックし、点検・清掃・美化(リユース)や、修理・部品交換(リビルト)を施し、安全性や品質が確認できた部品を、丁寧に包装し、専用倉庫で厳重に保管します。



リサイクル部品を活用された方の**満足度97.2%**

リサイクル部品は、品質が保証されているものもあり、安心して利用できます。

※リサイクル部品供給団体が推奨する部品に限ります。たとえば、日本自動車リサイクル部品協議会では、品質保証を行っている部品に添付のシールを貼付しています。



家計にも優しいのね♪

経済的

リサイクル部品は、新品部品より価格がリーズナブルなため、修理費を節約することができます。

例えば、フロントバンパーのリユース修理の場合、新品仕様より、

12,800円の節約ができます。

※2013年3月一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会作成「リユース部品利用マニュアル」より。

※2002年式ホンダ「フィット」(参考価格)の場合。



リサイクル部品で修理するには?

修理の際に、**整備工場や自動車保険をご契約の損害保険会社・損害保険代理店**にご相談ください。

知れば得するリサイクル部品 ➡ 損保協会特設サイト <http://recycle-parts-suishin.jp/>

解説動画やCO₂の削減量等を掲載しています。

携帯・スマホ・タブレットの方はこちらのバーコードよりご覧になれます。➡



自動車リサイクル部品活用推進会議

一般社団法人 日本自動車リサイクル部品協議会

一般社団法人 日本損害保険協会

一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会

一般社団法人 日本中古自動車販売協会連合会

日本自動車車体整備協同組合連合会

■ 後援：経済産業省・国土交通省・環境省

■ 協賛：一般社団法人 日本自動車販売協会連合会